令和７年度　事　業　報　告　書

法人の名称　　特定非営利活動法人　あかい屋根

1　事業活動報告

会員動向

個人正会員	団体会員	福祉会員	個人賛助会員	団体賛助会員
５８名	５団体	１６名	１名	２団体

各施設利用者数

	利用人数	増減（昨年比）	利用団体数	増減（前年比）
平こ文	２１，０９１	＋２，１５５	４１７	－１３
白幡台こ文	１６，４２８	＋２，６１６	１３０	－４７
蔵敷こ文	１９，６５８	－２６３	７５１	－１３
菅生こ文	３１，４７１	－３３５	３８３	－７２

	利用人数	増減（昨年比）	登録児童数	増減（昨年比）
向丘小わく	１６，２２９	＋２５８	２３３	＋２２
平小わく	１８，５４２	－２０４	２４７	＋２８
白幡台小わく	７，３７７	－２２２	９９	＋１６
犬蔵小わく	３７，８２８	＋３，６１４	５００	＋２９
菅生小わく	２５，９１４	＋２，４９８	３４６	－８
稗原小わく	１９，１１３	＋２，８１８	２５８	＋１４

令和６年度から川崎市施設の指定管理受託事業の施設数が増え、２年目となる年だったが、大きな事故もなく１年を終えることができた。

2　事業内容

①　地域市民が安全で快適に暮らせるまちづくりに関する事業

・内　　容　○向丘中学校区地域教育会議及び平中学校区地域教育会議もこ文のお祭りに協力いただくなどの連携が図れた。
○犬蔵中学校区地域教育会議では、「いぬはたまつり」を犬蔵小学校で開催しており、わくわくプラザ室もブースの一部となるなど協力した。
○菅生中学校区地域教育会議を中心とした、こどもに関する菅生地域の施設とそれらの施設を利用している地域活動団体等による実行委員会のもとに行っていた「すがお てつなぎまつり」は、初めての稗原小学校開催となり、ステージを校庭で行うなど工夫して大勢の来場者となった。
○福祉有償運送事業は、運転ボランティアの手当引き上げや物価高騰により利用料金を変更したが、コンスタントに利用があった。運転ボランティアが一名で大変だった。
３月までの登録者数 16 名、延べ利用者 312 名。

・日　　時　通　　年
・場　　所　平・白幡台・蔵敷・菅生こども文化センター
・従事者人員　５人
・対 象 者　一般市民と施設関係者　約 1,100 名
・支出実績額　437,912 円
参考　福祉有償運送事業収入額　271,800 円
NPO 法人あかい屋根本口座より 200,000 円を補助

宮前区子育てフェスタへポスターで参加

平こども文化センター

白幡台こども文化センター

蔵敷こども文化センター

菅生こども文化センター

川崎市環境局共催「平瀬川いきもの体験」（6 月）

のびのびサンデー@はぐるま農園でピザ作り（10 月）

② 川崎市施設の指定管理受託事業

・内　　容

1．平・白幡台・蔵敷・菅生こども文化センター及び向丘・平・白幡台・犬蔵・菅生・稗原小学校わくわくプラザの管理・運営において実施した主なイベント

◎こども文化センター行事

平こども文化センター	白幡台こども文化センター
あそべ場(4～3 月)	あそべ場(4～3 月)
TAIRA クラフト(4～3 月)	白幡クラフト(4～3 月)
うりっこひろば(4～3 月)	ひよっこランド(4～3 月)
だがしや(4～3 月)	しら菓子亭(4～3 月)
SOMPO 子ども食堂(5～3 月)	e スポーツ交流会(6 月以降隔月)
たいらクッキング(5 月・9 月・12 月・2 月)	しらはたクッキング(6～3 月)
花いっぱいになあれ（5 月・11 月)	しらはた～け苗植え＆調理体験(4 月)
和太鼓体験(5 月)	七夕飾り付け(6 月)
中学生企画「お泊り会」(7 月)	しらはた～け収穫祭(7 月)
夏休みこども企画「流しそうめん」(7 月)	おばけ屋敷(8 月)
ボッチャ交流(8 月・3 月)	いこいの家合同秋祭り(10 月)
高校生共催企画「よるとも」(10 月)	大掃除(12 月)
たいらハッピーフェスティバル（11 月)	ロケットハウス遠足(1 月)
大掃除(12 月)	ボッチャ交流会(2 月)
アートのいりぐち（1 月)	
けんだま検定(4～3 月)	
世界のカブトムシ・クワガタふれあい展（8 月)	
子ども会合同行事（9 月)	

蔵敷こども文化センター	菅生こども文化センター
ぞうしきクラフト（4 月～3 月)	すがお工房（4 月～3 月)
ぞうさんのポケット（4 月～3 月)	あそべば（4 月～3 月)
うりっこひろば（4 月～３月)	のびのびサンデー（4 月～3 月)
だがし亭きらぴぃ（6 月～3 月)	ＯＮＥぱーく（4 月～3 月)
川崎市環境局共催 「平瀬川わくわく体験」（６月)	がおがおらんど（4 月～3 月)
おまつりっこ（6 月)	居菓子屋ぶん（4 月～3 月)
ウォーターアドベンチャー（8 月)	わかば祭（5 月)
こ文フェスティバル（1 月)	おやつづくり（6 月～3 月)
地域の寺子屋中高生体験事業（4 月～3 月)	ウォータープレイランドすがお（８月)
	わんぱく生活学校（8 月)
	焼き芋大会（11 月)
たけのこ掘り（4 月)	
そうめんフェスタ（7 月)	
世界のカブトムシ・クワガタふれあい展（8 月)	
子ども会合同行事（9 月)	
おもちつき体験（12 月)	

◎わくわくプラザ行事

行事名	向丘	平	白幡台	犬蔵	菅生	稗原
工作週間	○	○	○	○	○	○
夏休みイベント（工作、おやつ等）	○	○	○	○	○	○
なかまだひろば	○	○	○	○	○	○
わくわくグランプリ	○	○	○	○	○	○
オリジナルおやつ	○	○	○	○	○	○
世界のカブトムシ・クワガタふれあい展	○	○	○	○		○
お楽しみ会	○	○	○	○		○
壁面飾り	○		○		○	○
わくわく夏祭り				○	○	○
ハロウィンイベント	○	○	○			
みんなで遊ぼう	○	○	○			
ドッヂビーボー大会	○	○		○		
進級進学を祝う会	○	○	○			
みんなでお昼				○		
ミニ運動会				○	○	
外部団体との共催イベント				○		
巨大カルタ大会					○	
菅生緑地遠足						○
昔遊び&学習支援			○			○
保護者参加型イベント						○

２．令和７年度施設利用団体

平こども文化センター	白幡台こども文化センター
＊五所塚長生会（卓球）　＊かすみ草（卓球） ＊平アニマート卓球クラブ（卓球） ＊平スバル（卓球）　＊まなてら ＊カンガルーネットワーク （地域子育て支援センター） ＊向丘体操クラブ　＊たいら虹保育園	＊三人会(卓球) ＊ハッスル会(卓球) ＊卓球クラブ(卓球) ＊年金者卓球愛好会(卓球) ＊白幡台自治会(定例会)

菅生こども文化センター	**蔵敷こども文化センター**
＊幼児クラブ　＊ひまわり人形劇 ＊おやじの会　＊フラダンス ＊カントリーラインダンス ＊卓球クラブ　＊向丘地区子ども会連合会 ＊囲碁　＊稗原団地子ども会 ＊コーラスグループ（４団体） ＊高校生ダンスサークル ＊クラシックバレー　＊わんぱくリーダー ＊「おんがくサロン」＊ゆーず連絡会 ＊ SSCC ガールズトップポップ（中高生ダンスグループ）　＊ひえばら体操クラブ ＊老人クラブ　＊生田高校グリークラブ ＊鷲ヶ峰老人ホーム　＊あすなら村人の会	＊詩吟（２団体）＊志津香会（踊り） ＊ＰＴＡ（定例会）　＊盆踊りの会 ＊ヨガ（２団体）＊子ども会（1 団体） ＊鷲ヶ峰地域包括支援センター（講座） ＊新婦人（ストレッチ） ＊シェイプ菅生（エアロビクス） ＊フラダンス　オカリナ（２団体） ＊あらもーど（ハンドクラフト） ＊向丘サンダース（工作） ＊保育園保護者団体（3 団体） ＊菅生中学校区地域教育会議

・日　　時　通　　年
・場　　所　川崎市
・従事者人員　職員２８人、　臨時職員１２６人
・対　象　者　川崎市市民他　来場者数　延べ 213,651 人
・支出実績額　指定管理事業　264,368,713 円
　　わくわくプラザ子育て支援事業　4,422,553 円

世界のｸﾜｶﾞﾀ・ｶﾌﾞﾄﾑｼふれあい展（8 月）

ひよっこらんど
「新聞紙で遊ぼう」（2 月）

わんぱく生活学校（８月）

ウォーターアドベンチャー（８月）

そうめんフェスタ（7 月）

③ 地域市民である子どもに健全な遊びを提供し、心身共に発達を保障する事業

・内　　容　○平こども文化センターは、いこいの家とたいら虹保育園と連携して、「花いっぱいになれ」を子どもたち、園児、高齢者で一緒に行った。
○白幡台こども文化センターは、いこいの家と連携して、「秋まつり」の実施や野菜の苗植え・収穫をする「しらはた～け」や「ボッチャ交流会」を実施した。
○蔵敷こども文化センターは、屋外遊具を職員で単管パイプを活用し製作した。子どもたちの外遊び遊具として好評。
○菅生こども文化センターを基点に「冒険遊び場」を提供する活動の一環として、総合遊具を整備。毎週水曜日の「あそべ場の日」手作り工作や屋外で思い切り遊ぶ子たちは相変わらず多い。
○こども文化センターの図書プロジェクトは、自前購入図書も含め宮前図書館貸出制度を活用し、こどもたちの興味ある図書を提供することが出来た。
・日　　時　通　　年
・場　　所　平・白幡台・蔵敷・菅生こども文化センター
・従事者人員　８人
・対 象 者　来場者数　延約 1,500 人
・支出実績額　実質経費なし

花いっぱいになあれ（11 月）

しらはた～け収穫祭（7 月）

④ 地域市民が自ら暮らしやすいまちにするための学習活動を保障するために、社会教育の企画運営事業

・内　　容　○菅生中学校地域教育会議と連携し、菅生地域の児童に関する団体相互のネットワーク化を図る「道親ネットワーク」を支援し、地域市民の社会教育支援を前年に引き続き行った。
「稗原小学校算数名人」「菅生小学校九九マスター」は各２回参加。
○向丘・平・犬蔵中学校区地域教育会議においても、同様のネットワーク等ができた場合、積極的に支援していく。
・日　　時　通　　年
・場　　所　宮前市民館菅生分館ほか
・従事者人員　４人
・対 象 者　地域市民及び小学生　160 人
・支出実績額　実質経費なし